

ミニギャラリー

今月の題字



熊野高等学校3年  
亀山 由里菜さん

町の人口と世帯数

平成26年8月31日  
(前年同月比較)



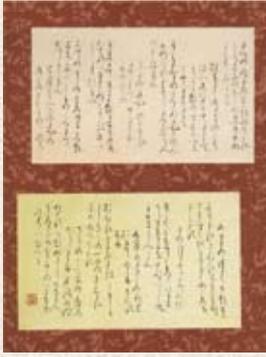
(住民基本台帳)

熊野高等学校 3年 三木 ひなのさん



【評】タイトル「私A」髪を描画スタイルを一束ずつ変化させ、目を細かく描き込んだりと見た人の印象に残るよう工夫しました。構成のオリジナリティーと描画のスタイル、完成度の高さの3点が高く評価され、第4回高校生デッサンコンクールで大賞をいただきました。

熊野高等学校 3年 井ノ下 千夏さん



【評】平安時代の仮名「中務集」の臨書作品です。テンポと歯切れの良い古筆の特徴をよく理解し、張りのある運筆で書き上げました。「ふれあい書道展」で熊野町長賞を受賞しました。

熊野の自然 (301)

ムラサキホウキタケ (シロソウメンタケ科)



最も美しいキノコの一つ。まるでサンゴのようです。全体が紫色でホウキタケ型なので、和名は紫箒茸。

さ5cmほどになります。秋、林内の地面に生え、しばしば群生します。世界に広く分布しています。

写真は、98年10月に城山の麓で撮りました。特に珍しいキノコではないのですが、その後試食の機会がなく過ぎてしまいました。今年9月比和町の吾妻山で出会い、初めて食べてみました。色や形を楽しみました。キノコですが、煮るとやや弾力も出て、なかなかの味わいでした。さつと茹でて、辛子和えや酢の物などにも良いそうです。淡紫色〜紫色です。色は根元から細い枝を分け、高

以前の本では、ホウキタケ科となっていたものもありますが、最近シロソウメンタケ科として独立しています。ホウキタケ科は胞子紋が褐色、シロソウメンタケ科は胞子紋が白色です。胞子は、キノコなどの生殖のための細胞です。無数の胞子が堆積して現す胞子の色を胞子紋と言います。キノコの形だけでなく、顕微鏡観察による胞子の色や形、胞子紋など様々な基準で分類されますが、キノコの世界は複雑で難解です。

**【写真・文】**  
緑花文化士 富沢由美子

**【酒まつり】**  
銘醸地、東広島市西条ならではのお酒をテーマとしたお祭り。全国各地約90銘柄の地酒が試飲できる酒ひろば(有料)や、東広島の名物料理・美酒鍋を堪能できる会場のほか、酒蔵通り周辺では各蔵元による趣向を凝らした酒蔵イベントなどが開催される。

時 10月11日(土)〜10月12日(日)

所 J R西条駅周辺

問 (公社) 東広島市観光協会酒まつり実行委員会

☎ 082-420-0330

(商工観光課)

**県内市町発!!**  
おすすめイベント  
**ピクニックアップ**

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

防災無線放送再生ダイヤル  
**082-820-5640**  
(放送終了後24時間自動消音)